

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署から夜間を想定した避難訓練していないこと、近隣の人への協力の呼びかけ、火災報知機などの設備の定期点検不備など指摘を受け、早急に体制を整える必要がある。災害時の食料等の備蓄の不足も改善必要。	夜間の火災にも迅速に対応し近隣住民の協力得て安全に避難できるようにする。また、自然災害に備え食料品などの備蓄、災害持ち出し袋など常時設置しておく。	夜間を想定した避難訓練を行い職員の防火意識を高め、近隣住民へ声をかけ協力体制を整える。また、防火設備の定期点検を業者に委託し管理行う。災害時に備え、食料品などの備蓄や災害グッズを揃える。	6カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)